

令和4年第9回北栄町議会定例会
一般質問 質問事項一覧

	質問者	質問事項	質問の相手
1	12番 前田 栄治	来年度予算の目玉は	町 長
		子育て支援について	町 長
		農業振興地域見直しと今後の農業について	町 長 農業委員会長
2	11番 町田 貴子	子育て支援を中心にした「やさしいまちづくり」について	町 長 教育長職務代理者
3	6番 奥田 伸行	マスク着用の自由化について	町 長 教育長職務代理者
		全国学力・学習状況調査について	教育長職務代理者
4	7番 野田 秀樹	町内の森林・竹林整備について	町 長
5	5番 尾嶋 準一	海岸浸食について	町 長
6	10番 斉尾智弘	少子化時代の子育て支援について	町 長 教育長職務代理者
		空き家対策と庭の雑木対策について	町 長
		サツマイモ発電について	町 長
7	4番 袁原美百合	障がい者による情報の取得利用・意思疎通に係る施策の推進について	町 長
		健康寿命の延伸について	町 長
		認知症予防について	町 長
		ごみの減量化と適正処理の推進について	町 長
8	3番 井川 敦雄	民生委員・児童委員の現状と課題について	町 長
9	8番 秋山 修	歳出のうち義務的経費について	町 長
		まちづくりビジョンと予算・今年のごと、決算・主要施策の成果について	町 長
10	2番 河本 文哉	高齢者の見守り支援について	町 長
11	14番 阪本 和俊	町長のドリーム農場取締役兼務について	町 長
		青山剛昌ふるさと館の新築・移転について	町 長
		地域新電力の取組について	町 長
12	1番 中山 功一	自治体DXについて	町 長
		未成年者の重層的、包括的な支援体制について	町 長
13	13番 長谷川 昭二	インボイス制度について	町 長
		国保税の算定方式の改定について	町 長
		子育て支援策について	町 長 教育長職務代理者
	計13人	計 27 問	

議長	局長	回議	主査

受付番号	番
令和 4 年 1 1 月 4 日	
午前 9 時 4 0 分	受領

令和 4 年 1 1 月 4 日

北栄町議会議長 津 川 俊 仁 様

北栄町議会議員 前田 栄治 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
来年度予算の目玉は	<p>① 昨年 10 月の町長選から 1 年以上経過した。令和 5 年度当初予算には新町長としての思いが入った予算が提案される。新年度予算には目玉となる新しい施策は何かあるか伺う。</p> <p>② 国保税の資産割を廃止した県内自治体が既にあり、本町も廃止予定である。資産割廃止分は所得割、平等割、均等割に振り分けされるが、資産のない人は実質増税である。激変緩和のために資産割額を 1 年目に半額、2 年目から全額が振り分けられる予定だが、2 年続けて値上げというイメージが植えつけられる気がする。1 年目の値上げを止めるため、資産割半額分を一般会計から繰入れして 2 年目から全額振り分けを適用する考えはないか伺う。また、一般会計法定内繰入額の上限も併せて伺う。</p> <p>③ 2 年前の 12 月、前町長が気候非常事態宣言をされた。当時、手嶋副町長以下執行部は拍手をした。その後何の動きも見えないが、ゼロカーボンに向けてどのような状況にあるのか、今後の予定も含めて伺う。</p>	町 長
子育て支援について	<p>① 平成 29 年度より、妊娠から出産、子育て支援として各課の垣根を越えた北栄町版ネウボラ事業を展開している。約 5 年たったが、検証と成果、また浮き彫りとなった課題を伺う。</p> <p>② 過去何度も質問しているが、町民や町外からの</p>	町 長

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>農業振興地域見直しと今後の農業について</p>	<p>子育て世帯の定住や移住を促進していく上で、働く場所の確保や団地造成、買物をする店の出店、公園整備等が必要である。生産年齢人口増加のための見解を伺う。</p> <p>③ 今年度、出産に対してほくほくカードに5万ポイント付与をされたが、出産数が激減する中、3人目以降の出産に対し、4人目、5人目と増額の祝い金制度をと考えるがどうか。</p> <p>① 来年度、農業振興地域の見直しが終わる予定である。農業発展のための見直しであると理解はしているが、現実には、農振除外を望んでおられる土地所有者もいる。除外規模はどのくらいになるか。また土地所有者にどういう意向確認をされたのか伺う。</p> <p>② 砂丘地の畑地かんがい施設(畑かん)の受益者が減少し、今後の運営には利用者負担の増額が避けて通れないのではと危惧している。国・県・町として、早急に手を打たないと砂丘地農業が大変なことになってしまう。見解と支援について伺う。</p>	<p>町 長 農業委員会 長</p>

議長	局長	回議	主査

受付番号	番
令和 4年11月11日	
午前 8時30分	受領

令和4年11月10日

北栄町議会議長 津川俊仁様

北栄町議会議員 町田貴子 印

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
子育て支援を中心にした「やさしいまちづくり」について	<p>近年、出生数の減少で確実に少子化が進んでいます。これからの社会を担っていく子どもたちが健やかに成長できるよう、地域で安心して子育てができる北栄町にするため、以下に現状と課題を伺います。</p> <p>① 子どもの人権について「家庭内暴力」「虐待」「ヤングケアラー」などの実態と支援体制、件数と課題は</p> <p>② 妊婦、出産後の子育て支援の相談体制</p> <p>③ 予防接種・歯科検診の啓発と受診率</p> <p>④ 毎月19日が「食育の日」となっているが食育の啓発・取組は</p> <p>⑤ 救急医療体制はどのようになっているか</p> <p>⑥ 障がいのある子どもへの支援体制は</p> <p>⑦ 保育中の事故防止策は</p> <p>⑧ ファミリーサポートセンターなどの支援体制とその実態と問題点</p> <p>⑨ 町全体での地域における子育て支援の仕組みづくりは</p> <p>現状の支援策では人口減少に歯止めがかかっていません。北栄町独自の思い切った施策を構築すべきだと考えます。例えば、出産祝い金、保育料・給食費などの無償化、処遇改善などで保育士の増員など、子育て世帯への手厚い支援や子どもたちに豊かな保育を保障することで、おのずと人口増につながる結果になるのではないのでしょうか。</p> <p>町長の英断を期待します。</p>	町長 教育長 職務代理者

議長	局長	回議	主査

受付番号	番
令和 4年11月14日	
午前 8時30分	受領

令和4年11月13日

北栄町議会議長 津川俊仁様

北栄町議会議員 奥田伸行 印

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
マスク着用の自由化について	<p>世界では、今年に入り脱マスクの動きが加速化して、欧米では全くと言っていいくらいマスクの着用はしていません。</p> <p>そこで町長に伺います。国は、観光立国に力を入れるとも言われています。本町も、観光には素晴らしいところでもあります。せっかくの旅行です。快適に楽しく過ごしてもらいたいものです。夏の暑い時期もマスク着用のままです。マスク着用は自由と伝える方法はないのでしょうか。</p> <p>次に、教育長職務代理者に以下の3点を伺います。</p> <p>① 子どもたちの心身の発達について、マスク着用は様々な見解もありますが、どうお考えですか。</p> <p>② マスク着用について、あるべき指導とは何ですか。</p> <p>③ 教育委員会として、町独自の方向性を持ってはどうですか。</p>	町長 教育長 職務代理者
全国学力・学習状況調査について	<p>4月に、小学6年生と中学3年生を対象に全国一斉で実施された全国学力・学習状況調査がありました。</p> <p>以下の3点を伺います。</p> <p>① 本町の学力について、どのような分析をされていますか。</p> <p>② 平均正答率を下回った要因とこれからの取組は。</p> <p>③ 課題はありますか。</p>	教育長 職務代理者

議長	局長	回議	主査

受付番号	番
令和 4年11月14日	
午前 8時44分	受領

令和4年11月14日

北栄町議会議長 津川俊仁様

北栄町議会議員 野田秀樹 印

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
町内の森林・竹林整備について	<p>森林の持つ公益的機能は、以前にも申し上げたとおり、水源涵養、大気保全、県土保全、防災・減災機能、地球温暖化防止など多くの機能を有している。この森林の持つ機能により、全ての県民、町民がその恩恵を受けていることは、皆さん御承知のところである。</p> <p>そこで、町長の考えを伺いたい。</p> <p>① 森林の荒廃により、土砂崩れや樹木倒壊等、私たちの生活を危険にさらすことだけでなく動物たちの居場所も奪っている。早急に整備が必要と思われるが、町長の考えは。</p> <p>② 「森林環境譲与税」を活用しての整備の進捗状況は。</p> <p>③ 未整備森林、放置森林の増加により、冬季に間伐のできていない密に茂った竹林に積雪があると、雪の重みで竹が倒壊し道路が通れなくなったり、生活に必要な設備、構造物に倒れかかり破損したりする。それについての考えは。</p> <p>④ 森林・竹林が荒廃すれば景観、環境にも大きく影響する。住宅街や道路からもよく見えるところがある。このままでよいのか。</p> <p>⑤ 鳥取県独自の「森林環境税」を活用し竹林整備を行う町民に対して、県の助成（事業費の8割）に幾らか町の補助を上乗せできないか。</p> <p>以上、早急に検討すべき。</p>	町長

議長	局長	回議	主査

受付番号	番
令和 4年11月14日	
午後 4時12分	受領

令和4年11月14日

北栄町議会議長 津川俊仁様

北栄町議会議員 尾嶋 準一 印

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
海岸浸食について	<p>昨年度も質問しましたが、再度質問します。</p> <p>担当者から、海岸浸食は県内の至るところで発生しておりなかなかこちらのほうには予算が取れない状況と聞きました。これから冬になれば、波が高くなり松林のほうまで砂浜を削り取られるところもあります。その部分だけでもコンクリート壁ができないかお伺いします。</p>	町長

議長	局長	回議	主査

受付番号	番
令和 4年11月15日	
午前 8時30分	受領

令和4年11月14日

北栄町議会議長 津川俊仁 様

北栄町議会議員 齊尾 智弘 印

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
少子化時代の子育て支援について	<p>コロナ禍の中、婚姻や出生数が減少するなど問題が指摘されていて少子化対策は重要となっている。政府が10月に決定した総合経済対策では、妊娠、出産時に計10万円相当の給付による経済的負担の軽減が決まった。あわせて、妊娠時からの伴走型相談支援を一体的なパッケージとして継続的に実施することが決まっている。これらを踏まえ次の点を伺う。</p> <p>① 妊娠、出産時の10万円相当の給付方法はどうか。この事業は今後継続する事業となるのか伺う。</p> <p>② 政府の方針として、妊娠時から伴走型相談支援を一体的なパッケージとして継続的に実施するとあり、「こども家庭センター(仮称)」の設置を推進し家庭の事情や希望等を踏まえた「子育てサポートプラン」を子ども一人一人に合わせて策定し、官民協働で支援する体制を構築することを目指すとしているが、本町としてどう取り組むのか伺う。</p> <p>③ 小さく生まれた低出生体重児の成長を細かく記録できる「リトルベビーハンドブック」の導入をするべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>④ 全国的に産後鬱の問題が深刻であり、児童虐待の死亡事例のうち0～2歳児の割合が半数を超えている(厚労省調)。このことを踏まえ、産後ケアのさらなる充実が大切であると思うが、本町の取組を伺う。</p> <p>⑤ 国は、子育て世代の負担軽減のため3～5歳児の保育料を無料としたが、0～2歳児は住民税非課税世帯以外無料となっていない。町独自でこの</p>	町長 教育長 職務代理者

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>空き家対策と庭の雑木対策について</p>	<p>世帯の保育料支援をするべきであるが、見解を伺う。</p> <p>⑥ 北栄町教育振興計画によると、本町の児童生徒の不登校数は年々増加している。教育委員会をはじめ学校関係者も対応をしていると思うが、どのような対策をしているか伺う。</p> <p>対策の一つとして、文科省推進の「不登校特例校」の設置がある。この特例校では生徒の状況に合わせた授業カリキュラムを組むことができ、学校に通うのが困難だった生徒一人一人の個性を伸ばす教育ができる取組である。本町への設置について見解を伺う。</p> <p>⑦ 子育て支援として、高校3年生までの医療費の個人負担部分をなくし医療費の無償化を目指すべきである。</p> <p>⑧ 全国では、通学途中の小学生の列に車が突っ込むという痛ましい事故が度々起きている。児童の数も年々減ってきている中、児童の安全を最優先とすべきである。児童の安全確保の観点から、段階的にスクールバス通学の対象拡大に取り組むべきである。見解を伺う。</p> <p>空き家除却費助成等の状況では、老朽危険空家除却費助成件数は8件(令和元年度)、10件(令和2年度)、6件(令和3年度)である。空き家把握数283件(令和3年)からみると空き家の解消が進んでいるといえない。対策を伺う。</p> <p>危険空家の除去率を上げるためには補助金額を上げる方法があるが見解を伺う。</p> <p>空き家を長く放置していると雑木が繁茂し、隣の住民からの苦情が寄せられると思うが、どのような対応をしているか伺う。</p>	<p>町 長</p>
<p>サツマイモ発電について</p>	<p>地球温暖化対策は待ったなしの状況である。2030年のSDGs、2050年のカーボンニュートラルの目標達成に向け、自治体の役割は重要ある。</p> <p>サツマイモを発酵させて作り出せるメタンガスに着目し、燃焼させ発電につなげるシステムを近畿</p>	<p>町 長</p>

質問事項	質問の要旨	質問の相手
	<p>大学の鈴木高広教授が研究している。サツマイモは砂丘地で作りやすく、米子から境港に広がる弓ヶ浜で作られている。北条砂丘の遊休農地を利用したサツマイモ栽培の推進とサツマイモを利用したバイオマス発電について研究すべきと思うが、見解を伺う。</p>	

議長	局長	回議	主査

受付番号	番
令和 4 年 1 1 月 1 5 日	
午前 8 時 3 0 分	受領

令和 4 年 1 1 月 1 5 日

北栄町議会議長 津 川 俊 仁 様

北栄町議会議員 蓑原 美百合 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
障がい者による情報の取得利用・意思疎通に係る施策の推進について	<p>まちづくりビジョンの第 3 節「誰一人取り残さないまちづくり」第 2 項「福祉の充実」の 3、障がい者福祉の充実について伺います。</p> <p>今年 5 月 25 日に障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法が施行されました。この法律の目的は障がいの有無によって分け隔てられることなく、人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現です。</p> <p>① 本町での取組状況を伺います。</p> <p>② 聴覚に障がいのある方の日常生活において、自立した生活を送る上で支援機器（福祉機器）は欠かせないものです。</p> <p>特に、災害時、緊急連絡、選挙の情報提供を取得できたり、自ら意思疎通できることが必要です。みんなに同じ環境整備をし、どの人にも同じ情報が共有できるように支援していく一つの方法として、聴覚障がい者用通信装置、聴覚障がい者用情報受信装置の設置等が必要だと思っておりますが見解を伺います。</p>	町 長
健康寿命の延伸について	<p>① 同じく第 3 節「誰一人取り残さないまちづくり」第 3 項「健康づくりの推進」の 1、健康づくり活動の推進について伺います。</p> <p>施策の内容が 6 項目ありますが、そのうちの 3 項目、運動習慣の定着、健全な食生活の定着、生活習慣病の予防について進捗状況と課題を伺います。</p> <p>② 国の健康寿命延伸プランでは、2040 年までに健康寿命を 75 歳以上にすることを目指していま</p>	町 長

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>認知症予防について</p>	<p>す。健康上の問題だけでなく、医療費や介護費が増加にならないよう予防が重要となっていると思います。</p> <p>健康寿命の延伸について住民の方と意見交換しながら取り組んでいくことが重要だと思います。本町の健康寿命の現状と目標年齢、課題は何か伺います。</p> <p>認知症施策推進大綱の基本的考え方として、認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し、認知症の人や家族の視点を重視しながら、「共生」と「予防」を推進していくとしています。</p> <p>本町の高齢化率は2020年で35.6%でした。</p> <p>町の人権を学ぶ会が、高齢者の人権として、認知症を正しく理解するために「認知症と向き合う」テーマで自治会で開催されました。一人一人が尊重され、社会参加の機会を得ながら、生きがいを持てるような環境整備や対応方法が学びました。</p> <p>認知症は誰もがなり得るものです。孤立させない、グループ活動や社会参加できること等が重要だと思いますが、予防施策について伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>ごみの減量化と適正処理の推進について</p>	<p>まちづくりビジョンの第4節「安全で持続可能なまちづくり」第1項「環境にやさしいまちづくりの推進」の3、ごみの減量化と適正処理の推進について伺います。</p> <p>① ビジョンの中で4R（断る・減らす・使い続ける・再利用する）を理解し、ごみの減量化、再資源化に努めるとなっています。ごみの減量化、リサイクル事業の取組状況について伺います。</p> <p>② ビジョンの中でもリサイクル品を買って循環の輪をつなげるとあります。不用品や再生利用が可能なものを広場等に持ち寄って売買し再利用を図り、地域の活性化につながる北栄町版フリーマーケットを開催してはと思いますが、見解を伺います。</p> <p>③ 独り暮らしの高齢者が増加するにつれて、家庭</p>	<p>町 長</p>

質問事項	質問の要旨	質問の相手
	<p>からのごみ出しに課題を抱える事例が増加しているようです。私の身近でも、シルバーカー（高齢者手押し車）にごみ袋を乗せた高齢者にお会いしました。お手伝いできることを伝えても、遠慮されていました。ごみ出しでの不慮のけがも心配です。</p> <p>ごみ出しは単なる収集業務ではなく、高齢者のQOL（生活の質）に関わる福祉的要素もあるとされています。また、ごみ収集支援は高齢者の見守りにつながるともされています。</p> <p>ごみ出し支援制度の導入は必要と思いますが、見解を伺います。</p>	

議長	局長	回議	主査

受付番号	番
令和 4年11月15日	
午前 9時39分	受領

令和4年11月15日

北栄町議会議長 津川俊仁様

北栄町議会議員 井川 敦雄 印

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
民生委員・児童委員の現状と課題について	<p>令和4年12月1日、北栄町では委嘱式が行われ、任期である3年間、民生委員法あるいは民生委員児童委員信条に基づき、地域のよき隣人として、無報酬で活動をされます。そこで、現状と課題についてお伺いします。</p> <p>① 民生委員・児童委員の任用の仕組みについてお伺いします。</p> <p>② 民生委員・児童委員の活動状況についてお伺いします。</p> <p>③ 今後の民生委員・児童委員の担い手を確保するため方策についてお伺いします。</p> <p>④ 民生委員・児童委員の活動費についてお伺いします。</p>	町長

議長	局長	回議	主査

受付番号	番
令和 4年11月16日	
午前 8時30分	受領

令和4年11月16日

北栄町議会議長 津川俊仁様

北栄町議会議員 秋山修 印

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
歳出のうち義務的経費について	<p>歳出のうち、任意に削減できない硬直性が強い経費の人件費、扶助費、公債費について以下の3点を伺う。</p> <p>① 人件費について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合併時から現在までの推移と今後の見通しを伺う。 ・採用、退職、職員数の推移に特徴的なことはないか伺う。 ・定年延長制度の導入について詳細は決まったか伺う。 ・当町のラスパイレス指数をどのように評価しているか。また、目指す方向はあるか伺う。 ・昇給、期末手当・勤勉手当の評価方法及びフィードバック、支払い資金量を伺う。 ・職員の健康管理、自己啓発、研修制度の実態と今後の検討事項を伺う。 <p>② 扶助費について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合併時から現在までの推移と今後の見通しを伺う。 ・福祉事務所運営の財源、支出、成果をどう評価しているか伺う。 <p>③ 公債費について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合併時から現在までの推移と今後の見通しを伺う。また、実質公債費比率と将来負担比率は、中期財政見通しの中でどのように見込んでいるのか伺う。 	町長

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>まちづくりビジョンと予算・今年のごと、決算・主要施策の成果について</p>	<p>まちづくりビジョンと予算と今年のごと、決算と主要施策の成果の表し方について、以下の3点を伺う。</p> <p>① まちづくりビジョンの部門別計画ごとに事業名と予算額、合計額を示すことはできないか。同じく、決算と主要施策の成果についても同様に金額表示はできないか伺う。</p> <p>② 予算内容、決算内容を示すのに、目標をまちづくりビジョンに結びつけて数値目標と達成度、目標を数値にできない事業についての達成度は段階表示にできないか伺う。</p> <p>③ 令和3年度決算と令和4年度予算を踏まえた中期財政状況の見通しは、令和4年3月に示された中期財政状況見通しと比較して、どのような変化があったのか。また、実質公債費比率、将来負担比率を表の中に組み込んだか伺う。</p>	<p>町 長</p>

議長	局長	回議	主査

受付番号	番
令和 4年11月16日	
午前 8時30分	受領

令和4年11月16日

北栄町議会議長 津川俊仁様

北栄町議会議員 河本文哉 印

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
高齢者の見守り支援について	<p>少子高齢化が進み、2025年には団塊の世代が全て後期高齢者になる。独り暮らしの高齢者だけでなく、家族が介護する世帯も増えていく中で、高齢者本人とその家族が安心して暮らせるような福祉施策について伺う。</p> <p>① 親の介護と仕事の両立が難しい家庭への支援はどのようなものがあるか。</p> <p>② 町が提供する見守りサービスの利用率はどうか。</p> <p>③ 緊急通報装置の支援があるが、自らボタンを押さなければいけない。本当に緊急の場合のために人感センサーが必要ではないか。</p>	町長

議長	局長	回議	主査

受付番号	番
令和 4年11月16日	
午前 9時52分	受領

令和4年11月16日

北栄町議会議長 津川俊仁様

北栄町議会議員 阪本和俊 印

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
町長のドリーム農場取締役兼務について	<p>① 町長のドリーム農場取締役兼務についての質問に対して、過去何度も法律違反をしていない、特例法によって責任を取らなくてよいと、前町長も担当課長も答えてきました。特例法とはどのような法律なのか説明を伺います。</p> <p>② 財政破綻をすれば、そのツケは最終的に町民に回ってきます。どのように責任を果たすおつもりでしょうか伺います。</p>	町長
青山剛昌ふるさと館の新築・移転について	<p>① ふるさと館の再整備については、町を取り巻く経済環境が好転するまで中断すべきではありませんか。また、どうしても実行するのであれば県や小学館ともよく相談され、燕趙園のように県の観光事業団に責任を持って管理運営を委託することも選択肢の一つとして検討すべきではありませんか。この点について所見を伺います。</p> <p>② ふるさと館創設時は、議会への説明が十分に行われなかったと感じている。したがって再整備事業を進めるに当たっては、議会（住民）への十分な説明と協議を経て取り組むべきではありませんか。所見を伺います。</p>	町長
地域新電力の取組について	<p>① 地域新電力の取組は、事業者と3町の共同出資で始める予定でしたが、湯梨浜町は出資を見合わせていると聞いています。これが事実であれば、北栄町としてはどのように対応されるのか伺います。</p> <p>② 昨年、地震により火力発電所が停止したことで</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問の相手
	<p>電力不足が生じ、電力会社の基本料金が大幅に上がりました。行政の管理する施設では2倍以上の料金を負担させられ、売電事業者も倒産や撤退をしました。</p> <p>今回計画中の事業者も、行政施設に使ってもらいたいと言っていましたが、自然災害はいつどこで起きるか分かりません。この事業はハイリスクそのものです。それでも取り組まれるのでしょうか、伺います。</p> <p>③ 11月12日のNHKニュースで、北栄町の風力発電事業を取り上げていました。環境のまち北栄町としてゼロカーボンを目指していたが、目標の4分の1しか達成していない、町は困惑しているという内容でした。なぜ、このような重大な問題を公開されなかったのでしょうか。町民の中にはこの突然の報道に怒っておられる方もあります。このことについて説明を求めます。</p>	町長

議長	局長	回議	主査

受付番号 番
 令和 4 年 1 1 月 1 6 日
 午前 1 0 時 5 5 分 受領

令和 4 年 1 1 月 1 6 日

北栄町議会議長 津 川 俊 仁 様

北栄町議会議員 中山 功一 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
自治体 D X について	<p>北栄町が取り組んでいる、取り組もうとしている自治体 D X について以下のことを伺う。</p> <p>① D X によって目指しているものは何か。人件費の削減なのか、業務の効率化なのか。町民にとっての益となるのか。</p> <p>② D X の前提となる改善が必要な課題の洗い出しはできているのか。</p> <p>③ 既に R P A を導入している分野があるが、導入効果を測るための指標はあるのか。あるのならばその指標に沿った検証結果（実績・成果）はどうか。</p> <p>④ 今後どの分野において D X を推進しようとしているのか。</p> <p>⑤ 遂行のために必要な人材確保、人材育成はできているか。</p>	町 長
未成年者の重層的、包括的な支援体制について	<p>未成年者の重層的、包括的な支援体制について以下のことを伺う。</p> <p>① 「第三の居場所」の建設予定地が軟弱地盤であることが事前調査で分かり一旦白紙となった。建築費助成、一定期間の運営資金助成も含め、根本的に見直しとなったことは評価できる。一方で、利用を希望する声もあった。重層的かつ包括的な事業として、デザインし直して計画する必要があるのではないか。</p> <p>② 「第三の居場所」という表現には違和感を感じている。第一が家庭で、第二が学校という固定概念が既に時代に合っていないのではないか。学校以外にも学びの場として提供することができ</p>	町 長

質問事項	質問の要旨	質問の相手
	<p>れば、子どもたちにとっての新しい居場所にもなる。また、家庭が家庭の役割を果たせていない場合もあり、この部分に対する支援も必要と考える。町長の考えを伺う。</p>	

議長	局長	回議	主査

受付番号	番
令和 4年11月16日	
午後 0時32分	受領

令和4年11月16日

北栄町議会議長 津川俊仁様

北栄町議会議員 長谷川 昭二 印

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
インボイス制度について	<p>総務省は6月20日付「通知」（「消費税適格請求書等保存方式（インボイス制度）への対応に係る留意事項等について」）で、自治体自身のインボイス登録申請が遅れていることを指摘しました。現状のままインボイス制度を導入すれば、自治体施設を活用するような納税事業者の消費税納税額が増えるおそれがあります。</p> <p>さらに、自治体から免税事業者などに依頼されてきた取引では、事業者側（学校給食の食材を納入している生産者など）がインボイスを発行できないことを理由に取引から除外されるおそれも指摘されています。本町での対応と地域の事業者（シルバー人材センターで働く人など）への影響について伺います。</p> <p>あわせて、国に対しインボイス制度実施の中止を求めることについて伺います。</p>	町長
国保税の算定方式の改定について	<p>① 国保税の算定方式の改定によって、低所得世帯で負担増となる試算が示されました。年金収入の減少や物価高騰などで困窮を極めている人への負担軽減策として、給付金を支給することについて伺います。</p> <p>② また、就学前の子どもの均等割の半額免除が始まったばかりの時期に、均等割・平等割が負担増になることは子育て世帯への軽減策と相反する結果となります。</p> <p>そこで、滋賀県米原市で行っている「子育て応援金給付事業」のように、子育て世帯の支援を目的</p>	町長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
<p>子育て支援策について</p>	<p>として18歳未満の均等割を実質ゼロにする給付制度を創設することについて伺います。</p> <p>中学の入学時には、制服・自転車などに多額の出費を要し、入学後も部活動の経費がかかっています。子どもの中学校への入学に際し、家庭の経済的負担を軽減し、安心して入学ができるよう、子どもや保護者を支援するため、入学支援金及び部活用具等購入補助金制度を創設することについて伺います。</p>	<p>町 長 教 育 長 職 務 代 理 者</p>